



To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2011年1月 No.344  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2010~2011)	
センテニアルクラブ会長	：『創造と協同、みんなの願いを前へ』
東京セントラルクラブ会長	：『ひとつとなって YMCAへ』
国際会長	：『明日への橋を架けよう』
アジア地域会長	：『心新たに立ち上がろう』
西日本区理事	：『飛翔たとう ワイズスプリットを胸に』
中西部部長	：『豊かに、そして拡がりのあるワイズライフを !!』

クラブ役員	Officers
会 長	： 新保 正秋
副会長	： 谷川 寛
書 記	： 石津 雅人
会 計	： 藤原 正巳
メネット会長	： 山中 ちあき
Y連絡職員	： 鍛治田 千文

## Biblical Message of January

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。(フィリピの信徒への手紙 2章3~4節)

## 歴史に学ぶ

藤原 正巳

過日の新聞に日・中・韓3国の若者のスピーキングを中心とした英語力を比較した記事が出ていました。

結論からいうと、日本の若者のスピーキング力は、残念ながら中・韓両国の若者に比べてかなり劣っているとのことでした。この原因として筆者は、懸命に自国の文化や歴史を語る中国や韓国の若者に比べて日本の若者は自国の文化や歴史について語るべき内容を持たず、発信力が弱いことを挙げていました。これは近隣諸国とのトラブルを危惧し、近現代史を学校で教えない日本の歴史教育の欠陥の現れです。ビスマルクは、「賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ」と言っています。歴史に学ぶということは、先人の知識と経験を学ぶことであり、一種の「ケーススタディ学習」です。グローバル化という激しい国際競争の中で、今こそ私たちは先人の知恵と生きざまを学び、日々の行動の指針にしたいものです。

(次回は、中村幸枝さんです)

## January Club Meeting

『IBC/DBC』

### 1月第1例会

日時：2011年1月19日(水) 18:30~20:30  
 場所：ホテルグランヴィア大阪 21階

司会：谷川 寛 君

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1. 開会点鐘             | 新保 正秋 会長 |
| 2. ワイズソング           | 一 同      |
| 3. 聖句朗読             | 松浦 孝次 君  |
| 4. ゲスト・ビジター紹介       | 新保 正秋 会長 |
| 5. 今月の強調活動「IBC/DBC」 | 谷川 寛 君   |
| 6. 入会式 松田 明久君       | 新保 正秋 会長 |
| 7. 総会(役員選出、中間会計報告)  | 新保 正秋 会長 |
| 8. 晚餐               | 一 同      |
| 9. 卓話：「点から線へ」       | 松田 明久 君  |
| 10. 連絡・報告・ニュース      | 各メンバーから  |
| 11. 誕生祝い・ニコニコ献金     | 一 同      |
| 12. 閉会点鐘            | 新保 正秋 会長 |

### 1月第2例会

日時：2010年1月26日(水) 18:30~20:30  
 場所：土佐堀YMCA会館4階

1月のお誕生日 中村メネット(1日) 福永(9日)  
 三浦(16日) 中村茂(19日) 大畑(11日)の各メン

#### 例会担当

1班：大村、新保、田中、畠中、山田、山中、高橋の各メン

## 【クラブ統計 Statistics】

2010年12月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 20名	メ ン	15名	9名	12月 現 金 切 手 現 金	12月： 9,625円 累 計：106,825円
例会出席 15名	メネット	9名	2名		
うちメーキャップ 0名	ビジター	8名	0名		
出席率 75%	ゲ ス ト	11名	0名		
	合 計	43名	11名	50g 0円 6,680g 500円	

## 12月第2例会

日時：2010年12月22日(水) 18:30~20:00  
場所：大阪YMCA土佐堀館406教室  
出席：新保、石津、大村、岡本、坂本、谷川、松浦、三浦、山田の各メン。坂本、山中メネット

### 報告・協議事項

第1例会の反省/出席者；センテニアル、セントラル38名(内ゲスト6名)演奏者5名。晚餐、オークションと忙しく終えた後、あわただしく部屋の移動をおこなったが演奏会は良い雰囲気であった。

クラブ内規についての検討委員会メンバー(新保、谷川、藤原、山中、坂本、松浦、大村、石津)を決定  
次年度の役員について(1月例会で提案・承認の予定)  
松田明久さんの入会オリエンテーションを実施

### 今後の予定

2月例会 卓話：平野孝弥(ヒラノ・タカヤ)さん「海外旅行にひそむ保険のこわい話」

3月例会=藤原君担当

中西部新年会(1月15日) クラブ単位で申し込む。

会場：高槻アンシェルデ・マリアージュ

わいわいフォーラム 日時1月29日(土) 14:00

場所 大阪YMCA

センテニアル落語会 2月26日(土)

チケット販売状況など

例会開始時刻を15分~30分遅らせる案について総会に提案する。

(三浦 直之)

## 12月第1例会

とき：12月15日(水) 18:30~21:00

ところ：ホテルグランヴィア大阪 21階「蘭の間」  
& 20階「桐の間」

昨年に続いてセントラルクラブとの合同クリスマス例会は、総勢43名の活気あふれる大例会となりました。坂本メンの紹介による6名のゲストと「バックウッズ・マウテニアーズ」5名のメンバー、セントラルクラブゲストの2名が、花を添えていただきました。

晚餐をややあわただしく終えた後、神田さんによる愉快的オークションは30,640円の売り上げ。よい買い物できましたし、ファンドに貢献!! みなさんのご協力に感謝です。

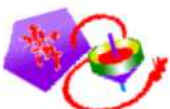
20時から会場を20階に移して、「バックウッズ・マウテニアーズ」の演奏を楽しみました。同バンドは、1960年代に関西の大学生のピックアップメンバーでスタートした歴史をもつ著名なバンド。1998年芝田さんをリーダーに再結成され、三橋(ヒデキ!)、大西、西条、スネーク水谷(なんでスネークというのかな?)の5氏で活躍されています。多彩なブルーグラスをたっぷり聴かせていただき、みなさんも手拍子で。大変よかったですよ! 熱が入って終了は21時でした。

(松浦 孝次)

## 1月BF報告

新保、谷川(各20g)、福永(20g)

計50g



例会でのオークション(上)

バックウッズ・マウテニアーズの演奏(下)



谷川 寛

昔、「恋に落ちて」(Falling in Love)という映画がありました。ご覧になった方もおられるでしょう。ロバート・デ・ニーロ、メリル・ストリープが好演していた映画の舞台が、ニューヨーク、マンハッタンのグランド・セントラル駅(Grand Central Station)です。通称、「グラセン」と呼んでいます。ニューヨークと郊外を結ぶメトロノース鉄道の始発駅です。下の写真は、天井に星座が描かれた同駅のコンコースです。この写真では天井の星座をお見せできず残念です。大理石をふんだんに使った実に立派な重厚な建物です。



天井に星座の描かれた駅のコンコース

この駅舎の完成はなんと 1912 年。ニューヨークを代表する歴史的建物であり、ニューヨークと鉄道が登場する映画や、ドラマには数多く登場しました。けれども老朽化が進み、プラットホームなどは地下なので、暗く使い勝手も悪くなり、取り壊される運命にありました。しかし、ニューヨーク市民の愛着も強く、市民団体が取り壊しを白紙撤回させました。J.F. Kennedy 大統領の奥さん、Jacqueline Onassis の尽力も大きかったようです。

永久保存されることになって、私も安心しました。この駅には私もたくさん思い出があります。ワイズの BF 代表として、はじめてニューヨークを訪れた時、現地のワイズメンが出迎えてくれたのも、この駅の Information desk のところでした。当時、NYC では、すでにワイズの活動は停止していましたが、郊外には何人かのワイズメンが残っていました。その後、NYC に住むことになり、毎日、駅の天井の壮大な星座を見上げながら、コンコースを足早に出口に向かいました。この駅の半地下には、かの有名な Grand Central Oyster Bar Restaurant があります。今回の訪問でも昼食をしましたが、昼でも大変賑わっています。今度、この店の支店が東京・品川の JR 駅の上に登場しました。先日、知人のお別れ会のあと、立ち寄りしました。シーフードは絶品です。Website: [www.GrandCentralOysterBarRestaurant](http://www.GrandCentralOysterBarRestaurant.com) です。目下、盛況で予約が必要です。そんなわけで、いまでも、グランド・セントラル駅は輝いています。

チャリティーロビー展

大阪 YMCA 会館ロビーで写真・パネル展示を行います。作品参加費は 1 点 500 円で、これがクリスマス献金に捧げられます。

日 程 2 月 5 日(土)~18 日(金)

テーマ 自然・いのち・平和・愛・子ども・環境

締 切 1 月 31 日

チャリティーボウリング大会

こちらにもクリスマス献金のためのボウリング大会です。50 代以上の方は「昔取った杵柄」で・・・

是非、奮ってご参加ください。24 名限定です。

日 時 2 月 25 日(金)19 時

場 所 桜橋ボウル

表コミ・ニュース

ある生徒が「話があるんです」とやってきました。「僕、YMCA でボランティアをしたいんです」と。よくよく聞いてみると、将来 YMCA で働きたい、表コミで元不登校の子ども達に勉強を教えたい、でも今の自分にはそれはとても無理なのでボランティアをしたいと。1 年次は全く教室に入れなかった生徒です。今でも別室登校で、時々教室に入れるようになりました。まだ電車は乗れません。そんな生徒が希望を持って語ってくれたこと。私たちは毎日生徒達から感動をもらっています。

(鍛治田 千文)

Club Activities (December, 2010)

On December 15, the joint Christmas dinner meeting with the Osaka Central Club was held at Hotel Granvia Osaka with a total of 43 Y's men, Y's menettes and guests in attendance.

With its emphasis on "EMC" this month, Y's man TETSURO SAKAMOTO briefed its purpose and meaning of the program. One of the highlights of the meeting was the auction of the white elephant goods brought from each member's home. Mr. NAOTO KANDA, auctioneer, the Osaka Central Club member and also director of the OSAKA YMCA, was successful in raising Yen 30,640.

At the fellowship hour after the dinner, we enjoyed skillful music performance by "Backwoods Mountaineers Quintet" led by Mr. MITSUO SHIBATA. They played mostly Blue grass music, together with Christmas songs and oldies, using banjo, guitar, flat mandolin, contrabass and violin.

Yen 9,625 collected for our club's Niko-Niko (smiling) fund at the meeting was donated to the Osaka YMCA's Christmas Fundraising campaign as usual.



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

会員からのメッセージ

多くの出席者で楽しく賑やかな例会でした。カントリーミュージックも実に楽しく素晴しかった。(石津 雅人)

本日表コミの一般一次の入試が終了しました。たくさんの7期生が誕生し来春に思いを馳せます。(鍛冶田 千文)

新年明けましておめでとうございます。今年も多くのゲストが来てもらえる例会を皆で目指したいです。(坂本 哲朗)

賑やかな例会で楽しかったです。(隅田 恵子)

セントラルと一緒に例会沢山の参加者があり感謝します。(谷川 寛)

セントラルクラブとの合同例会で多くの人々との出会いが楽しい事！今夜の夕食は豪華すぎて年寄りにはしんどい...

盛りだくさんの私の一年でした。ワイズも頑張りました。(谷川 有美子)

(中村 幸枝)

主の御誕生を心より祝います。クリスマス例会を楽しませて頂きました。新しい年も祝われます様に(福永 嘉彦・滋子)

セントラルとの合同クリスマス例会、大勢のゲストも出席され大変賑やかな集いとなりました。企画・運営頂きました皆様に心から御礼申し上げます。山中さんのご努力で若い会員が増えてから例会の雰囲気も確実に変わってきたと思います。この勢いで創立30周年も迎えられたらと願っております。(藤原 正巳)

クリスマス例会はセントラルクラブと合同で賑やかでした。演奏が楽しみです。(松浦 和子)

セントラルクラブさん合同の例会を持ってありがとうございます。多くのゲストの方々と共に主のご降誕を祝う会が持てうれしいことでした。(松浦 孝次)

大勢のゲストの参加でにぎやかな例会で楽しかったです。セントラルとの合同例会で盛り上がりしました。(三浦 直之)

セントラルクラブとの合同例会でのXmas例会にぎやかで明るい集まりとなって気持ちも高揚しています。皆さん良いクリスマスを...(山田 孝彦)

岡本剛介さんハワイヌアヌクラブとの交流有意義でした。大畑慎治さんハワイホノルルマラソンの好記録おめでとうございます。(山中 秀男・ちあき)

メリークリスマス、沢山のゲストの参加で楽しいクリスマス例会でした。主に感謝(山村 利子)

ハワイ・ホノルルマラソンへの挑戦

大畑 慎治

2010年12月12日(日) 20代最後の挑戦として、ハワイのホノルルマラソンに挑戦しました。ホノルルマラソンは、JALが主催する世界三大市民マラソンの1つ。マラソンが趣味の私にとっては、人生で一度は挑戦したい大会の1つでした。

今回は、7年ぶりのフルマラソン、準備期間3カ月半の条件の中、目標タイムを2時間台(サブスリー)に設定。とても高い目標設定でしたので、計画した3カ月半の練習も厳しく、大会2週間前にはオーバートレーニングによる右足アキレス腱鞘炎を引き起こしてしまいました。

大会当日はテーピングを巻いての出場となりましたが、コースは自然豊かでなきれいな景色でしたし、海外のランナーとレースをするのも初めてでしたので、すごく楽しいレースとなりました。



結果は3時間4分19秒、85位/20,735人。残念ながら目標タイムを下回りましたが、高い目標を掲げて計画を立て、アクシデントを乗り越えながら、仲間と共に地道な努力を重ねる。大会までのその努力のプロセスは、自分自身の大きな財産になりました。

素晴らしい経験の機会を与えてくださったホノルルマラソン大会と、共に切磋琢磨した仲間にとっても感謝しています。そして今回の経験を活かし、30代最初の挑戦として、国内大会で再度サブスリーに挑戦したいと思います。

後記

新年を迎え、皆様それぞれが新たな気持ちで臨んでいらっしゃると思います。さて、年賀状の中に、こんな年始の挨拶をいただきました。

「<sup>みるくゆ</sup>彌勒代<sup>んかし</sup>め<sup>むどう</sup>昔<sup>なま</sup> くい<sup>うまんちゆ</sup>戻<sup>まじり</sup>今<sup>あし</sup> 御<sup>あし</sup>方<sup>うり</sup>人<sup>り</sup>ぬ<sup>り</sup>間<sup>り</sup>切<sup>り</sup> 遊<sup>り</sup>ぶ<sup>り</sup>嬉<sup>り</sup>し<sup>り</sup>や」

「理想的な時代を今に再現させ、すべての人々が祝い、喜び合えることを願う」。沖縄北部の「安波(あは)節」の一節で、祝いの席には欠かせないものだそうです。

沖縄のアメラジアンキャンプを通じて知り合ったご夫婦で、それが縁で12年前に京都から沖縄に移り住んだのですが、親の介護のために、数年前に金沢に引っ越しせざるを得なくなった方です。今、老人保健施設に入所されている母親を通して、高齢者の尊厳が守られる世の中にといい願いを、沖縄の民謡の一節に託されたようです。

(中村 茂高)